

03春闘宣言（案）

小泉首相が登場して1年半。日本の景気はどん底に陥り、失業率は5.6%と最悪な状態を続けています。日本総研の試算では小泉内閣の不良債権処理加速策で離職者は332万人増え失業率は10%を超すとさえ言われています。

労働者の賃金は昨年につきマイナスとなっており、史上初めての公務員賃金引き下げは03春闘に深刻な影響をあたえかねません。また生活保護の1%切り下げをはじめ年金の凍結解除が検討されるなど国民生活にも大きな影響が広がっています。

来年4月からは医療費、健康保険料の大幅値上げが決まっており、その上配偶者特別控除の廃止、たばこと発泡酒の増税、外形標準課税などたいへんな増税が計画されています。政府の案ではこの増税分で株式譲渡税や研究開発に関わる減税など大企業のための減税を行うことになっています。賃下げと増税、社会保障の負担増で国民生活はトリプルパンチです。

一方でトヨタが03年度上期だけで7,940億円もの利益を上げるなど、大企業では利益を「V字回復」させています。日本経団連（奥田会長・トヨタ）は12月17日、「経労委報告」を発表しました。その中では相変わらず「日本の賃金は世界一」として「ベースアップは論外」「定期昇給の凍結・見直し」「賃下げも多数」など公然と賃下げを訴えています。そのトヨタやNTTの労働組合は早々と「賃上げ要求」を見送る方針です。

長引く消費不況の中で労働者と中小企業が危機に陥ると大企業の空前の利益回復が同時に起こっていることが今日の最大の特徴です。雇用を大半をしめる中小企業の再生がなければ雇用は改善しません。労働者のくらしが良くならなければ消費不況も回復しません。

私たち愛労連は「不況打開、地域経済といのち・くらしを守ろう」をかかげ03春闘をたたかいます。02春闘でつくった「いのちとくらしを守る共同」をさらにひろげ、地域経済をまもる共同をつくっていきます。2.20地域総行動では商工会など地域の諸団体との懇談を広げ、愛知万博中止、新空港の見直しと地域経済回復に必要な公共事業を提案していきます。

このたたかいの第一歩が2月2日投票の愛知県知事選挙です。愛労連は「変化は可能」「変えよう愛知」という池住さんの呼びかけを「支持」し、池住勝利にむけて革新県政の会に結集してたたかいます。すべての単産・地域で池住支持を決定し、「県政をかえたい」職場の願いを池住さんに伝えましょう。

池住GO！03春闘勝利！不況打開、地域経済といのち・くらしを守るため愛労連の総力をあげて奮闘しましょう。

2002年12月23日
愛労連第23回臨時大会